

2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
110021018	中国語 Chinese language	邱靖媚			1	選択	2前期

科目の概要

- ・発音記号 (PINYIN) と声調 (四声) の練習 (8句の三字経節録) から中国語が始まる。
- ・中華圏の文化と社会に触れながら授業を進める。
- ・中国及び世界の華人社会、文化、習慣、経済、政治などの諸領域を含んだ総合的な立場からアプローチできる。
- ・学修を通して、課題を解決するpisa型①～③の学力を修得することができる。

学修内容	到達目標
① 中国語発音の仕方、四声の区別と簡体字を認識する。 ② シチュエーションによって挨拶する。 ③ 発音記号PINYINにより朗読する。 ④ 基本文型により作文する。 ⑤ pisa型学力を活かして、自分の作文を発表する。	① PINYINの仕方と四声をマスターすることができるようになる。 ② 簡単な挨拶ができるようにすることができるようになる。 ③ 発音記号によって、8句の三字経節録を朗読できるようにすることができるようになる。 ④ 簡単な文法を利用し、順序よく「自己紹介」の文章を7～10センテンス以上を作成することができるようになる。 ⑤ pisa型学力を活かして、自分の言葉5～10句で「発表」をすることができ、積極的に社会貢献する勇氣と意欲、原動力になり、応用することができるようになる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	授業を通して、練習方法を見つけ、受け身ではなく、積極的な授業参加し、自ら通常点を獲得できる。正しい発音と会話力を身に着ける。勉強方法がゲットできれば、自ら練習をすることができる。
	働きかけ力	
	実行力	語学、しかも外国語ですので、間違いを恐れず、間違った回数が多ければ多いほど、上達しやすいと実感できる。シチュエーションにより、会話する時の自分と他人ができることを的確把握する。
考え抜く力	課題発見力	目標を達成するために、間違いを恐れず、練習のプランを立て、行動する。練習の方法、習慣により、言葉の新しい表現が生まれ、目標を達成することができる。
	計画力	
	創造力	コミュニケーションの時、相手に何を伝えたい、簡単な文法を利用し、言い換えることによって、言いたいことを表現できる。
チームで働く力	発信力	練習によって、質問ができ、得意と苦手の部分を自ら克服する方法を見つけることができる。
	傾聴力	改善、また上手になるために、練習方法を教員の説明、また仲間のアドバイスを聞くことができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

- ・テキスト：「好朋友はじめての中国語」郭明輝 朝日出版社
- ・ISBN：978-4-255-45356-9 (¥2420税込み)
- ・参考文献：キクタン中国語入門 アルク出版

他科目との関連、資格との関連

他科目、資格との関連：「社会学」、「人間関係とコミュニケーション」に連結する。
教職 (選択必修)

学修上の助言	受講生とのルール
<ul style="list-style-type: none"> ・外国語はコミュニケーションツールの一つに過ぎない、 ・ツールが多ければ多いほど競争に勝ち抜く武器にもなる。 ・友達との付き合いの楽しみが増えるし、理解も深まる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・間違いを恐れず、口を開け、声を出して練習する。 ・先生、クラスの仲間達と一緒に会話の練習をする。 ・自分にとって、最良な学習方法を見つけよう。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	0	①			
			②			
			③			
			④			
			⑤			
	平常評価	小テスト	30	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> 漢字、発音記号を正確に表現する。 シチュエーションによつての会話をする。 簡単なフレーズを利用し、意思表現する。
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤	✓	
		レポート	30	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> Google classroomにより練習問題の提出確認。
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤	✓	
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	30	①	✓	口頭発表について： <ul style="list-style-type: none"> 授業中練習してきた中国語の単語、文法、フレーズを応用して、自ら作文。 声の大きさ、発音、声調（四声）と言葉の正確さによつて成績を判断する。 「自己紹介」を5句～7句発表する。 （全て暗記の形で発表する）
				②		
				③	✓	
				④	✓	
				⑤	✓	
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	（主体性）積極的に声を出して練習し、最良の練習方法を見つけることができる。 （実行力）間違いの回数が多ければ多い程、上達しやすいこと実感できる。 （課題発見力）自らの会話力を冷静に判断し、改善することができる。 （創造力）コミュニケーションを取るために言い換えることによつて表現できる。 （発信力）自己紹介の発表によつて、言いたいことを見つける。 （傾聴力）教員のアドバイスをきちんと聞く事により、達成度が違う。 （規律性）遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることが できる。	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
①積極的に授業に参加し、欠席、遅刻の理由報告する。 ②自己紹介の発表、（声の大きさ、発音と四声正しく）。 ③クラスルームの宿題に対して積極的に提出する（時間厳守）。 ④授業中小テスト成績の判断。 ①②③④到達する人が（秀）の成績を獲得できる ②③④到達する人が（優）の成績を獲得できる	①積極的に授業に参加する。 ②自己紹介の発表（発音と四声が正しく）。 ③クラスルームの宿題に対する積極的に提出する。 ④授業中の小テスト成績の判断。 ①②③④到達するの人が（良）の成績を獲得できる ①③④到達するの人が（可）の成績を獲得できる

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	<中国と中国語> 発音編1 1. 中国語のピンインと四声を理解する。 2. 母音の種類を把握し、マスターする。	講義 中国語を学習する前に華人社会と文化から入る。 ICT活用 (Google Classroom)	授業ルールを守る ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する。	<予習60分・復習60分> 1. 中国語の声調と発音の練習が開始する。 2. 母音	120	主体性 傾聴力 規律性
2	<中国と中国語> 発音編2 1. 中国語の子音を理解する。 2. 声調記号をマスターする。	講義と練習 ・ピンインは何ですか？ ・挨拶の言葉5個 ICT活用 (Google Classroom) →スマホから中国語入力の設定	授業ルールを守る ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する。	<予習60分・復習60分> (復習) 1. 中国語の子音発音の復習と声調の練習をする。 2. 声調記号を付ける位置<数字+よく使うフレーズ暗記 p 17>	120	主体性 傾聴力 規律性
3	<よく使うフレーズ> 第1課 1. 文法ポイントの説明と練習 2. 人称代名詞と指示代名詞の導入	講義と練習 授業中挨拶の言葉、☆ピンインを使って、自分の名前の中国語を覚える。 ICT活用 (Google Classroom)	・自己紹介と友達になりたいという意思表示ができるようにする。 授業ルールを守る ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する。	<予習60分・復習60分> 「(人)は～です。」、「(人)は～ではありません。」、「これは～です。」、「それ、あれ△は～です。」を練習する。 ★練習問題を完成させる。	120	主体性 課題発見力 規律性
4	1. 本文のペアワーク《小テスト☆1》 2. 練習問題	講義と練習 自分の名前を確かめながら、中国語で出席を取る。 ICT活用 (Google Classroom)	授業ルールを守る ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する。	<予習60分・復習60分> 1. 練習問題のチェック 2. チャレンジ	120	主体性 実行力 傾聴力 規律性
5	第2課 1. 文法ポイントの説明と練習 2. 形容詞の述語文	講義と練習 SV0⇒S+吃+0。S+喝+0。S+来+0。S+去+0。 ICT活用 (Google Classroom)	・趣味について話すことができるようにする。 授業ルールを守る ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する。	<予習60分・復習60分> (復習) 1. ～が好き。 2. ～をするのが好き。 3. ★練習問題を完成させる<趣味の関連語句暗記 p 25>	120	主体性 傾聴力 規律性
6	<趣味の関連語句> 1. 本文のペアワーク 2. 練習問題 3. 小テストをしてフィードバックする	講義と練習 質問提出 ICT活用 (Google Classroom)	授業ルールを守る ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する。	<予習60分・復習60分> 1. 練習問題のチェック 2. チャレンジ	120	主体性 課題発見力 規律性
7	第3課 1. 文法ポイントの説明と練習 2. 所有を表す「有」	講義 書く練習&読む練習 ICT活用 (Google Classroom)	・家族構成について話すことができるようにする。 授業ルールを守る、 ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する。	<予習60分・復習60分> (復習) 1. 「何人家族ですか」？ 2. 「何人兄弟ですか」？ 3. ★練習問題を完成させる<親族の名称の暗記 p 31>	120	主体性 傾聴力 規律性
8	<親族の名称> 《小テスト☆2》 1. 本文のペアワーク 2. 練習問題 3. 動詞完了表現と所在を表す表現を導入 4. 小テストをしてフィードバックする	講義 書く練習&読む練習 ICT活用 (Google Classroom)	授業ルールを守る、 ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する。	<予習60分・復習60分> 1. 練習問題のチェック 2. チャレンジ	120	主体性 課題発見力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	第5課 1. 文法ポイントの説明と練習 2. 選択疑問文反復疑問文	講義 書く練習&読む練習 ICT活用 (Google Classroom)	・できることできないことについて話すことができるようにする。 授業ルールを守る、 ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する。	<予習60分・復習60分> (復習) 1. 中華料理調理の名称 2. ★練習問題を完成させる。	120	主体性 傾聴力 規律性
10	1. 本文のペアワーク 2. 練習問題	講義 自己紹介の骨組みを作成する練習 ICT活用 (Google Classroom)	授業ルールを守る、 ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する。	<予習60分・復習60分> 1. 練習問題のチェック 2. チャレンジ	120	主体性 傾聴力 規律性
11	第7課 1. 文法ポイントの説明と練習 2. 場所の確定する表現	講義と練習 書く練習&読む練習 ICT活用 (Google Classroom)	・場所を尋ねることと道案内をすることができるようにする。 授業ルールを守る、 ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する。	<予習60分・復習60分> (復習) 1. 一日/一週間の区分 2. ★練習問題を完成させる。< p 48、 p 49練習問題5の復習>	120	主体性 課題発見力 規律性
12	<練習問題5> 《小テスト☆3》 1. 本文のペアワーク 2. 練習問題 3. 小テストをしてフィードバックする	講義と練習 書く練習&読む練習 ICT活用 (Google Classroom)	授業ルールを守る、 ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する。	<予習60分・復習60分> 1. 練習問題のチェック 2. チャレンジ 「自己紹介」の文を作成する。	120	主体性 創造力 発信力 規律性
13	「自己紹介」=30%の文を仕上げる。	講義と練習 質問提出 ICT活用 (Google Classroom)	・7句以上「自己紹介」の作文を完成できるようにする。 ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する。	<予習60分・復習60分> (復習) 「自己紹介」発表の文を完成する。	120	主体性 実行力 創造力 規律性
14	自己紹介発表☆4 (7句以上)を中国語で披露する1。 ☆発表をしてフィードバックする。	講義と練習 自ら中国語を使って、発表することができ、自信倍増する。 ICT活用 (Google Classroom)	授業ルールを守る、 ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する。	<予習60分・復習60分> 自己紹介の「発表」を行う。	120	主体性 実行力 規律性
15	自己紹介《発表☆4》 (7句以上)を中国語で披露する2。 ☆発表をしてフィードバックする。	講義と練習 質問発見+プリント対応 ICT活用 (Google Classroom)	授業ルールを守る、 ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する。	<予習60分・復習60分> 自己紹介の「発表」を行う。	120	主体性 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力